

茶産地で学ぶ農産物輸出セミナー

世界視野で売り場を考える！

日時

平成29年2月9日(木)
13時～17時10分(開場 12:30～)

会場

相良総合センター「い～ら」集会ホール

【定員】200名 ※先着順 【参加費】 無料
定員になり次第、締め切ります【申込み】裏面の申込書にて2月6日(月)までに
お申込みください

内容

農産物の輸出拡大に向けて取り組むべき課題は何か。
「あまおう」や「お茶」の輸出先進事例をもとに、世界視野
で売り場を考える機会とします！

農産物輸出の歴史を紐解くと、幕末から明治期にかけお茶は生糸に次ぐ日本の重要輸出品でした。お茶が花形輸出品として脚光を浴びる中、ここ牧之原も一大産地として台頭し、作れば売れる時代がありました。しかし、今やお茶を含めた農産物の輸出に関しては、輸出先国の残留農薬基準の順守など様々な要件があります。「あまおう」含め農産物輸出先進事例や情熱的にお茶輸出を手掛ける事例からその努力やノウハウに触れていただきます。

13:00～ 開会挨拶

(講演)

13:10～ 「日本産農産物の輸出の取組みと課題」

九州農産物通商株式会社 代表取締役 波多江 淳治 氏

14:45～ 「世界に通用するお茶づくり」

株式会社やまも満寿多園 代表取締役 増田 剛巳 氏

(パネルディスカッション)

15:50～ 「農産物輸出に関して、中小企業が取り組むべき
課題は何か？」座 長 ・(公財)静岡県産業振興財団 フーズ・サイエンスセンター
センター長 堀川 知廣パネラー ・牧之原市副市長 杉本 基久雄 氏
・九州農産物通商株式会社 代表取締役 波多江 淳治 氏
・株式会社やまも満寿多園 代表取締役 増田 剛巳 氏
・静岡県経済農業協同組合連合会
営農販売企画部 部次長 谷野 文明 氏
・株式会社ありがとう 代表取締役 櫻井 渉 氏

※予告なしに講演者・講演テーマ等変更する場合がございます。予めご了承ください。

主催 静岡県 牧之原市 静岡市 島田市 焼津市 藤枝市 (公財) 静岡県産業振興財団

後援 静岡県中小企業団体中央会、静岡商工会議所、焼津商工会議所、藤枝商工会議所、島田商工会議所、牧之原市商工会、
島田市商工会、由比町商工会、蒲原商工会、静岡市清水商工会、岡部町商工会、大井川商工会、静岡県農業協同組合中央会、
静岡県経済農業協同組合連合会、ハイン農業協同組合、静岡県立大学、静岡大学、東海大学、静岡銀行、清水銀行、しずおか
信用金庫、静岡信用金庫、島田信用金庫、焼津信用金庫、掛川信用金庫、静岡新聞社・静岡放送、静岡第一テレビ、ジェトロ静岡
(順不同) ※最新の情報はHPでご確認ください。

申込書

2月9日(木) 茶産地で学ぶ 農産物輸出セミナーに申込みます

企業名			
所在地			
TEL			
FAX			
メール			
参加者	所属部署	役職	氏名
1			
2			
3			

アクセス

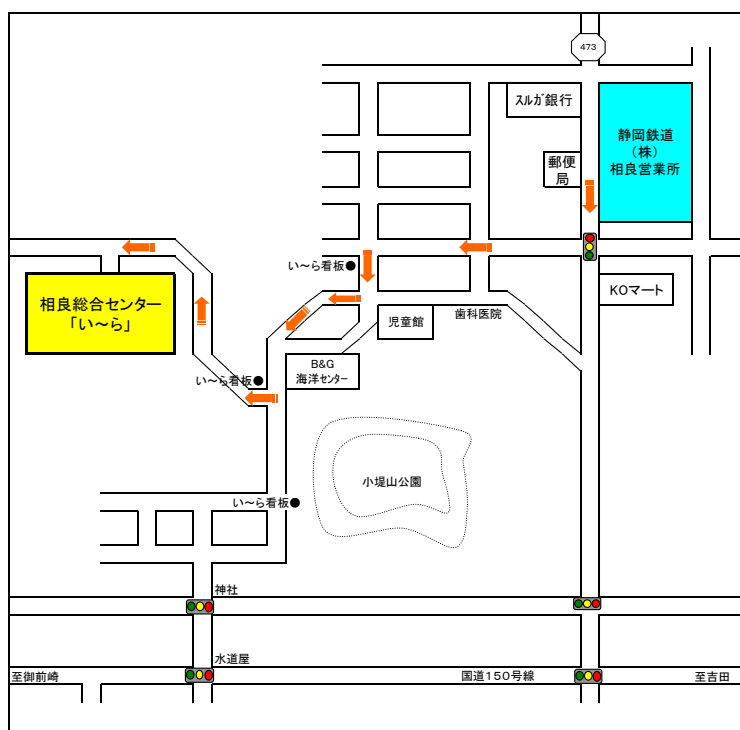
● **公共交通機関をご利用の場合**

静鉄バス静岡駅ホテルアソシア静岡⑭番から
「特急静岡相良線」(所要時間68分)で、
「相良営業所」下車、徒歩15分。

● **お車をご利用の場合**

東名高速道路相良牧之原インターチェンジより、
国道473号バイパス経由で車で20分
(無料駐車場200台完備)

※県西部方面からお越しになる場合は、
お車のご利用が便利です。



※相良総合センター「いーら」: 牧之原市須々木140